

令和5年度 第2回住吉区防災専門会議 会議要旨

1 日 時 令和5年10月25日（水）午後6時30分から午後8時00分

2 場 所 住吉区役所4階 大会議室

3 出席者

（委員） 生田委員長、井西委員、小林委員、高柳委員、堀委員、松岡委員
（区役所他） 区長、副区長、地域課長、地域課長代理、地域課担当係長、
住吉消防署地域担当司令

4 報告事項

- (1) 令和5年度第1回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
- (2) 8月14日（月）台風7号にかかる対応について
- (3) 9月10日（日）大雨警報にかかる対応について
- (4) 令和5年度防災情報紙全戸配布について
- (5) 第10回住吉区防災イベントについて

5 議題事項

- (1) 令和5年度住吉区総合防災訓練の実施概要について
- (2) 令和6年度防災の主な取組について

6 議事要旨

■ 報告

(1) 令和5年度第1回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について

- ・ 6月2日（金）大雨警報にかかる対応について、大和川周辺以外の住民への早めの周知が必要ではないかとの意見に対して、警戒レベル3発令以前から各地域活動協議会会長へ情報提供するとともに、区ホームページやX（旧Twitter）での注意喚起を行い、警戒レベル3が発令されれば青色防犯パトロールカーや消防車両、区ホームページやX（旧Twitter）等を用いて、住民への情報発信を適宜行っていく旨の説明を行った。
- ・ 避難所で活用するためのタブレット端末について、具体的にインストールされているアプリや、単体で通信できるものなのか教えてほしいという意見に対して、インターネット環境は整備していないが、大規模災害時には、公衆無線LANサービス（00000JAPAN）の活用を予定しており、大阪市防災アプリや翻訳アプリ、LINE等がインストールされている旨の説明を行った。

(2) 8月14日（月）台風7号にかかる対応について

- ・ 8月14日（月）の台風7号に対する当日の対応経過について説明を行った。

(3) 9月10日（日）大雨警報にかかる対応について

- ・ 9月10日（日）に発令された大雨警報に対する当日の被害状況や対応経過について説明を行った。
- ▶ 電車が止まり帰宅困難者が数名出たなど、内水氾濫の危険性を再確認したという

意見があった。

- ▶ 管路管理センターの土のうの貸し出しについて、数に限りはあるものの、住民に限った支援ではないことを説明した。

(4) 令和5年度防災情報紙全戸配布について

- ・ 12月に全戸配付予定の啓発資料について、掲載内容の説明を行った。
- ▶ 次年度以降、土のうの効果的な積み方について掲載してはどうかという意見があった。

(5) 第10回住吉区防災イベントについて

- ・ 11月25日実施の第10回住吉区防災イベントについて、社会福祉協議会より説明があった。
- ▶ 第1部：障がい当事者による災害についての紙芝居、山之内子ども劇団による防災演劇
第2部：展示・体験コーナー

■ 議題

(1) 令和5年度住吉区総合防災訓練の実施概要について

- ・ 11月11日に実施する令和5年度住吉区総合防災訓練について、概要や各避難所における訓練規模、総合防災訓練に向けて各地域で実施した模擬訓練の実施内容等の説明を行った。
- ・ 社会福祉協議会より、災害ボランティアセンターでの訓練の実施概要について説明があった。
- ▶ 各地域、施設での総合防災訓練実施内容について共有した。
地域：担当者が不在であっても、集まった人間で避難所を開設・運営することを目標に、模擬訓練を通して得た知識を地域が主体となり参加者へ伝える。
施設：iisumi入力・無線通信訓練を実施する。次年度以降は、地域で生活している利用者に寄り添えるよう、福祉避難所開設訓練の実施を検討する。

(2) 令和6年度防災の主な取組について

- ・ 令和6年度防災の主な取組（案）について、備蓄物資の配備や災害時用タブレットの追加配備、防災力向上に向けた研修会等の実施等、7項目について説明を行った。
- ▶ 発電機用のカセットボンベの追加配備について意見があったが、現在設置している備蓄倉庫内は高温になる恐れがあることから、個数を抑えて配備をしている旨の説明を行った。
- ▶ 避難所に設置される福祉避難室での手すりの配備を検討してはどうかという意見があった。
- ▶ 避難所内に女性の相談コーナー等、避難所内での悩みを相談できる場所の設置が必要という意見があった。
- ▶ 保管場所にも限度があり物資を大量に配備するのは難しいため、カセットボンベやライト等、各家庭での備えが必要であるという意見があった。